

不祥事防止への取り組み

ひたちなか市立田彦中学校

教職員による不祥事は、生徒・保護者・地域からの信頼を失い、生徒が安心して過ごすことができない学校となる原因となります。そのようなことが決して起こらないよう、不祥事の根絶に向けて、下記について、全職員で共通理解・共通実践を図って参ります。

記

- 1 コンプライアンス研修を定期的に行い、教職員の意識改革を推進します。

様々な事例について、教職員で学び合うことを通して、今まで以上に不祥事に対する意識を高めていきます。一人一人が「自分事」として常に捉えることが出来るよう、事例検討や話し合い活動を行い、不祥事の根絶に恒常的に取り組みます。

- 2 環境を整え、盗撮等を含むわいせつに関する不祥事の未然防止の取組を推進します。

教職員一人一人が生徒一人一人の人権を尊重し、高い倫理観をもって職務を遂行するよう、教職員一人一人との対話を通して助言指導を行います。

盗撮が、整理整頓を心がけるとともに、死角になりそうな場所を確認し、安全安心な環境を整えます。

- 3 体罰および不適切な指導を行わないようにします。

生徒指導に当たる際には、複数人で対応するようにします。決して感情的にならないよう、アンガーマネジメントを徹底し、普段から話し合いを中心とした指導にあたることを全職員で確認していきます。

- 4 飲酒運転の撲滅について次のように取り組んでいきます。

飲酒を伴う懇親会等に参加する場合には、自家用車を利用しての参加はしないようにするとともに、無理に飲酒を勧めることがないようにいたします。

- 5 公金の取扱いについて、事故が起きないよう次のようにしていきます。

決して一人で取り扱うことがないように、複数人でのチェック体制を整えるとともに、できるだけ現金の取扱いを行わないようにします。

- 6 生徒同士、教職員同士、生徒と教職員間のつながりを大切にし、悩み等一人で抱え込まない学校づくりを目指します。

生徒、教職員とも一人で悩みやストレスを抱え込まないようにしていきます。アンケートの実施や普段からの観察や声かけを通して、生徒の悩みを早期に発見し、解決していきます。また、風通しのよい職場環境を整え、教職員が生き生きと教育活動に当たることで、よりよい田彦中をつくって参ります。